

ローゼンクランツとギルデンスターンは死んだ (1990)

ROSENCRANTZ & GUILDENSTERN ARE DEAD

メディア 映画

ジャンル ミステリー

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 117分

初公開日 1991/06/29

公開情報 チャンネル・コミュニケーションズ提供／CFD

【キャッチコピー】

定められた運命のラビリンスー偽りと真実のアラベスク。

【解説】

「ロシア・ハウス」や「太陽の帝国」の脚本家ストッパードの監督デビュー作で、ベネチア映画祭グランプリを受賞。有名なシェークスピアの『ハムレット』で、ただ、“ローゼンクランツとギルデンスターンは死んだ”という台詞だけで片づけられるまったくの脇役に、果たして、その裏にどんな出来事が起こったかを推測し、奇想天外な物語を展開しているが、何やらノロノロした話でその上入り組んでいて、映画として楽しめる出来ではない。皇太子ハムレット（R・ドレイファス＝演技過剰）の学生時代の友人の彼ら（今をときめくロスとオールドマンの共演であった）は国王に、最近挙動不審の王子の身辺を見張るように頼まれるが、そうするうち次第に不可解な謎に包まれていく……。後半、旅芸人の一座に紛れ込むくだりに美術、風俗的にみるものがある。

【クレジット】

監督	トム・ストッパード	Tom Stoppard
製作	マイケル・ブランドマン	Michael Brandman
	エマニュエル・エイゼンバーグ	Emanuel Azenberg
原作	トム・ストッパード	Tom Stoppard
脚本	トム・ストッパード	Tom Stoppard
撮影	ピーター・ビジウ	Peter Biziou
音楽	スタンリー・マイヤーズ	Stanley Myers
出演	ゲイリー・オールドマン	Gary Oldman
	ティム・ロス	Tim Roth
	リチャード・ドレイファス	Richard Dreyfuss
	イエイン・グレン	
	ジョアンナ・ロス	Joanna Roth
	ドナルド・サンプター	Donald Sumpter
	ジョアンナ・マイルズ	Joanna Miles
	イアン・リチャードソン	Ian Richardson
	ジョン・バージェス	John Burgess